



学校教育目標「心豊かで、自ら考え行動できる生徒の育成」 校訓「自主・勤労・敬愛」

スローガン「努力夢現」～努力を続け、夢や目標を実現・達成できる学校～

## 新入生 65 名がチーム小ヶ倉に加入

4月8日（水）に入学式が行われました。真新しい制服姿に輝いた瞳で式に臨みました。

入学式では、新入生を代表して、森保 敦さんが誓いの言葉を、生徒を代表して、関 飛龍さんが歓迎の言葉を話しました。

校長式辞の一部を紹介します。

新入生の皆さんの入学にあたり、ぜひ実行してほしいことを、二つ話したいと思います。

**一つ目は「相手に伝わる気持ちのいいあいさつや返事ができる中学生になってほしい」です。**

「あいさつは、人と人の出会いの最初の言葉」

「あいさつは、人と人が一緒に過ごす時間や場所を、よい雰囲気にするもの」「あいさつは、人に元気や安心感を与えるもの」など、あいさつは、人と人をつなぐ大切な役割を果たしています。返事についても同じことが言えると思います。いつでもどこでも、相手に伝わる気持ちのいいあいさつと返事のできる中学生になってほしいと思います。生活は豊かで便利になっていますが、一方で人と人のつながりが大変薄くなっています。お互いの心をつなぎ、明るく楽しく生活する第一歩があいさつや返事です。意識して相手に伝わる気持ちのいいあいさつや返事を心がけ、明るい声の聞こえる学校生活を過ごしてください。本校では、生徒会で「ワンストップあいさつ」をやっていきますので、先輩を見習ってやってください。

**二つ目は「さまざまな場面で自分を鍛えてほしい」です。**

中学校では、「教えてもらう」から「自ら学ぶ」へと変わらなければなりません。授業でも家庭学習でも、与えられるのを待っていては、前に進むことはできません。難しくても、つらくても、やるべきことをやらなければなりません。自分を甘やかさず、常に厳しく、学び続ける姿勢が大切です。「鉄は熱いうちに打て」という言葉を聞いたことがあると思います。強い鋼鉄は何度も真っ赤に焼かれ、鍛えられて強くなっていきます。皆さんを鍛える場は、授業や部活動、委員会活動や清掃活動など、多くの場にチャンスがあると思います。

小ヶ倉中学校の先生方は、自信をもって指導・支援ができる先生方です。全力を挙げて皆さんの手助けをしてくれると思います。一日も早く学校生活に慣れ、先生方と気持ちを一つにして、自分を鍛えるよう頑張してほしいと思います。



## 1年職員の紹介

※太字は転入職員

### 第1学年所属

学年主任 藤原 秀子（理科）※担任兼任  
1組担任 藤原 秀子（理科）  
2組担任 陣内 みか（英語）  
5組担任 私市 元子・上原 順子（音楽）  
副担任 **松嶋 文（保体）** 有家中学校から  
濱口 裕樹（保体）  
〃 橋本 長善（社会）

## 4月行事予定

日	曜	内 容
8	木	1年オリエンテーション、2・3年体位測定 小学校入学式
9	金	2・3年実力テスト、1年体位測定
13	火	生徒集会（学級委員任命式）、1年心電図
15	木	生徒専門委員会、内科検診
16	金	歓迎遠足、部活動・生徒会紹介 <b>※弁当</b> 育友会評議委員会
18	日	<b>家庭の日（部活動中止）</b>
20	火	避難訓練
22	木	内科検診
26	月	2・3年授業参観・育友会 育友会・課外クラブ振興会総会

※学校だよりは、ホームページでもご覧になれます。  
<http://www.nagasaki-city.ed.jp/kogakura-j/>

